

KS-839(3kg 計)

デジタルスケール「エクレ」

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

輸入販売元 株式会社 ドリテック
〒333-0811 埼玉県川口市戸塚2-11-8
URL : <https://www.dretec.co.jp>

〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
 - ※ご使用上には生じる外観の変化。
 - ※本書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※本書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭以外（例として、商用など）に使用された場合の故障および損傷。
- 電池は保証対象外です。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はおお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

〈保証書〉

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品 番		KS-839			
保証期間	お買い上げ日より		1年間	本体	持込修理
お買い上げ日			年	月	日
お 客 様	お名前				
	ご住所				
	お電話				
販 売 店 *	販売店名				
	ご住所				
お電話					

販売店様へ：* 欄は必ず記入してお渡しください。

25-02

安全上のご注意

必ずご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
以下の警告マークを示している事項は、いずれも安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

禁止	してはいけない内容	指示	実行しなければならない内容
警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。		
禁止	●絶対に分解・修理・改造をしない。 発火・感電・けがの原因になります。 ●乳幼児や自分で操作できない方だけで使用したり手の届くところに置かない。 誤飲・けがの可能性あります。万一電池や部品を飲み込んだ場合は直ちに医師に相談する。 ●計量皿のすき間に指を入れない。 けがをするおそれがあります。		
指示	●異常・故障がある場合には直ちに使用を中止し、点検・修理を依頼する。 発火・感電・けがの可能性あります。		

注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
禁止	●防水・防滴・防塵構造ではないため、湿気の多い場所や水のかかる場所で保管・使用しない。 故障の原因になります。 ●はかりは精密機器です。落下させたり、強い衝撃を与えない。 故障の原因になります。 ●本体に水をかけたり、水につけたりしない。 故障のおそれがあります。 ●保管する際は、計量皿の上に物をのせたり、計量皿に負担をかけない。 異常表示などの故障の原因になります。 ●ストーブの近くや高温になる場所、直射日光の当たるところに放置しない。 ●湿気や磁気の多い場所に置かない。 故障の原因になります。
指示	●平らな安定したすべらない場所で使用する。 不安定な場所での使用は正しい重さが表示されなかったり、落下の危険があります。 ●計量物をのせる際は、計量皿に衝撃の荷重や計量範囲外の荷重をかけないでください。 故障の原因になります。

ご使用上のお願い

- 電源を入れた後、表示部に全ての文字・マークが表示され、「0g」の表示になります。
「0g」が表示されない場合は「ON/OFF」ボタンを押し、一度電源を切ってから再度電源を入れてください。
- 電源を入れるときは、計量皿の上には何ものせないでください。
- 約4分間何も操作をしないと自動的に電源がオフになります。（オートパワーオフ機能）
- 最大表示を超える計量物をのせると「EEEE」と表示されます。※容器の重さと計量物を合わせた重さです。
- 計量物は計量皿の中心に置いてください。

電池について

- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池を乳幼児の手の届くところに置かない。
万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談する。
- 電池の極性(+-)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。

計量精度

本製品は計量法で定められた技術基準に基づいて製造、検査しております。ご使用の場合は、はかれた重さに対し下記の範囲で精度を保証いたします。（使用場所の温度23±5℃、湿度50±20%）

はかる量	精度
0 ~ 750g 以下	±2g
750g 超え 3000g 以下	±3g

※本製品は家庭で使用されるために作られたものです。品物の売買取引や、公にその物の重さを証明する場合には使用しないでください。

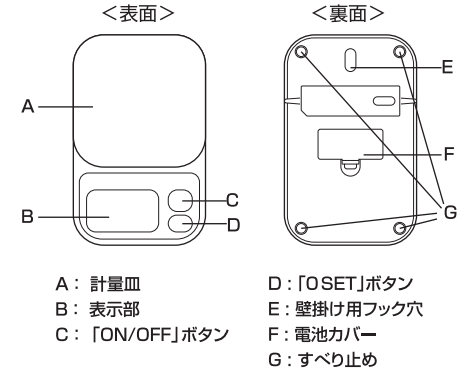
精度を保つために

本製品は精密に作られています。よい状態を保つために次のことをよく守ってご使用ください。

- 直射日光が当たる場所や暖房器具などの熱風が直接当たる場所に置かない。
- 温度変化の激しい場所での使用を避ける。
- 湿気の特に多い場所や、水気のある場所での使用・保管をしない。
- 振動の激しい場所に保管しない。
- 上に物をのせた状態で保管しない。
- 高温・低温の計量物を直接計量皿にのせない。
- 静電気や電磁波を発している場所（IH調理器・電子レンジの近くなど）で保管・使用しない。
- 充電式電池は、製品の動作に必要な電圧が得られないため、使用しない。

各部の名称

※本書に記載されているイラストはイメージです。



地域設定

●地域設定について

初めてご使用になる前、または電池交換をした際には、必ず下記手順で地域設定を行ってください。日本の各地域の重量値には若干の差があります。高精度のはかりは、この影響により誤差が発生することがあります。このはかりにはその誤差を修正する機能が付いております。

●地域設定方法

1. 電源オフの状態ですべて「0 SET」ボタンを押しながら「ON/OFF」ボタンを長押しする。
「0 SET」ボタンを押しながら「ON/OFF」ボタンを1秒以上長押ししてください。
2. ご使用の地域を選択する。
「ON/OFF」ボタンを押すごとに、「G4→G1→G2→G3」の順番で表示されます。地域表示を表1を参考に選択してください。
3. 「0 SET」ボタンを押す。
設定したい地域表示がされている状態で、「0 SET」ボタンを押すと「PASS」が表示され、電源が切れます。
以上で地域設定が終了です。

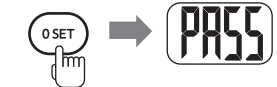


表 1 地域設定

地域表示	該当する都道府県
G1	北海道
G2	青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島
G3 (初期値)	新潟、栃木、茨城、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川、富山、長野、山梨、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、滋賀、三重、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、岡山、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知、福岡、大分、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿児島
G4	沖縄

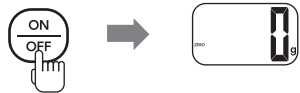
※設定中に操作しない状態が約2分間続くと、自動的に電源がOFFになります。

ご使用方法

●通常のはかり方

1. 「ON/OFF」 ボタンを押す。

平らな安定した場所に置き「ON/OFF」ボタンを押して電源を入れます。



2. 計量皿の上に計量物を置く。

「0g」が表示された後、計量物を計量皿にゆっくりのせると重さが表示されます。



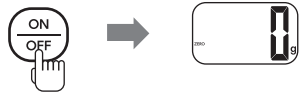
3. 「ON/OFF」 ボタンを押して、電源を切る。

計量物をおろして、「ON/OFF」ボタンを押して、電源を切ります。

●風袋引き、容器の重さを差し引くはかり方

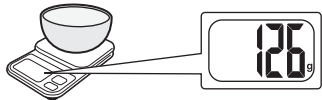
1. 「ON/OFF」 ボタンを押す。

平らな安定した場所に置き「ON/OFF」ボタンを押して電源を入れます。



2. 計量皿の上に計量物や容器を置く。

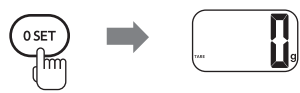
「0g」が表示された後、計量物や容器を計量皿にゆっくりのせると重さが表示されます。



3. 「0 SET」 ボタンを押す。

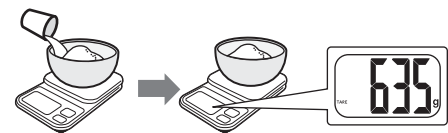
「0 SET」ボタンを押して表示を「0g」にします。

※画面左側に「TARE」と表示されます。



4. 計量皿や容器に計量物をのせる。

追加する計量物をゆっくりのせると、追加した分だけの重さが表示されます。



5. 「ON/OFF」 ボタンを押して、電源を切る。

計量物をおろして、「ON/OFF」ボタンを押して、電源を切ります。

電池交換

※使用電池：単4形乾電池×2個

●電池消耗の表示

電池が消耗してくると、電源を入れたときに表示部に「Lo」と表示されます。
以下の手順で2個とも電池交換をしてください。

※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短かったり、電池残量が不足している場合があります。

●電池交換方法

1. 裏面の電池カバーを取りはずす。(図1参照)

2. 古い電池を抜き取り、新しい電池をセットする。

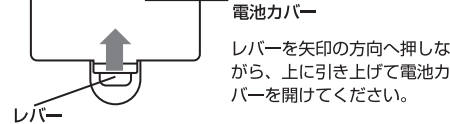
※電池の極性(+-)を間違えないように入れてください。

3. 電池カバーをパチッと音がするまで押し込んで閉じます。

<Lo表示>



図1



お手入れ方法

本体の汚れは、湿らせて固く絞った布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は台所用中性洗剤を少量含ませた布で拭き取ってください。

●熱湯・アルコール・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

変色・変形・破損のおそれがあります。

●水洗いは絶対にしないでください。本体は洗えません。故障の原因になります。

故障かな?と思ったら

電源が入らない

- ・電池が消耗していませんか?
- ・電池の極性(+-)は正しいですか?

“Lo”表示が出る

- ・電池が消耗しています。2個とも新しい電池に交換してください。

表示された測定値が明らかに違う

- ・高温・低温の場所では正しく測定できません。
- ・不安定な場所に置いていませんか?

“EEEE”表示が出る

- ・最大計量以上のせていませんか?

“UNST”表示が出る

- ・手に持って電源を入れていませんか?
- ・不安定な場所に置いていませんか?

“Er-1”表示が出る

- ・強い衝撃や落下などにより、故障している可能性があります。
- 電源を入れ直しても改善されない場合は、弊社お客様相談センターにご相談ください。

アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

●保証期間中でも有料となる場合がありますので<保証規定>をよくお読みください。

●当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証対象外となります。

2. 修理を依頼されるとき

●「故障かな?と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。

●保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。

なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

●保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

3. アフターサービスについてご不明な場合

●お買い上げの販売店または、「ドリテックお客様相談センター」までお問い合わせください。

お客様相談センター

ナビダイヤル 0570-075-019

受付時間：月～金 9:00～12:00, 13:00～17:00

祝祭日および当社指定休日を除く



仕様

品番	KS-839
品名	デジタルスケール「エクレ」
寸法	約幅110×奥行175×高さ31mm
質量	約245g(電池を含む)
計量範囲	0～3000g
最小表示	1g
使用電池	単4形乾電池×2個
電池寿命	約1年(1日1回、1回6分使用した場合)
付属品	取扱説明書、動作確認用電池
オートパワーオフ	約4分

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

<How to use the scale>

●Normal way of measuring.

In case power is OFF, pressing "ON/OFF" button to be power on, full display about 2 second, and then display "ZERO" and "0g"

Place the weight on the platform, LCD will display the weight value. Remove the weight, display "ZERO" and "0g"

●Tare subtraction

During scaling, press "O SET" button, tare the weight on the platform and LCD display "TARE" and "0g". Place the second weight on the platform, display the second weight value only.

In case power is ON, pressing "ON/OFF" button to be power off, no display.

<Error display>

Over weight display : EEEE

Weight unstable display after power on : Unst

When the battery is exhausted : Lo

Weighing error caused by impact, etc : Er-1

<Gravity setting mode>

1) In case power is OFF, pressing the "O SET" key and do not release it, then press the "ON/OFF" key and hold for 1 second, enter into gravity setting mode, and LCD display "G3" is flashing.

2) Press "ON/OFF" button to select the gravity adjustment value "G1" - "G4" in circle

3) Press "O SET" button and 1 second to memory the latest gravity adjustment value and to be power OFF. At this time, PASS is displayed on the display.

gravity setting completed.

4) If no any button is touched after 2 minutes, auto exit the gravity setting mode and memory the latest gravity adjustment value, and then be power OFF, there is no any display. gravity setting completed.

5) Default gravity adjustment value is "G3".

6) Gravity adjustment value:

G1 : Hokkaido, G2 : Tohoku, G3: Honshu, Kyushu, G4 : Okinawa

<Battery replacement>

1) Remove the battery cover on the back side.

2) Pull out the old battery and insert the new battery's "+" and "-" so as not to mistake it. Do not combine alkaline batteries and manganese batteries.

3) Push in the battery cover until it clicks and close it.

※When the battery is exhausted, "Lo" is displayed on the scale. In this case, after turning off the power with the "ON/OFF" button, replace with a new battery. This mark will disappear when you replace with a new battery.

※Batteries installed in the product are operation check batteries, so the battery life may be short.